

第10回

主催：一般社団法人日本授業UD学会 後援：文部科学省

日本授業UD学会 全国大会

2024年

12月7日(土)
8日(日)

テーマ

「多様な学び方」が
活きる授業力

追 究 きの 哲 学
す べ 育 の
教 育 の

対面・オンラインの
ハイブリッド開催

【開催方法】

対面
(筑波大学
附属小学校)

オンライン
Zoom

オンデマンド
Vimeo

お申込みはこちら
(学会HP) >>>



2024年
1日目 12/7 Saturday

8:30 対面・オンライン受付開始

9:00

実践発表 研究発表

発表方法は、「オンタイム」と
「オンデマンド」の2種類です。

1 オンタイム(9:00-10:30) による発表

筑波大学附属小学校講堂を開放

◆自主シンポジウム……テーマに基づき、パネラーがオンタイムで発表や議論をする

- (1)子どもが学びをデザインする授業の在り方 ～原体験からの脱却～
企画者:上條大志(小田原市教育委員会)
- (2)子ども達の主体性を引き出すアプローチを考える ～「多様な学び」を支える体育授業～
企画者:結城光紀(埼玉県伊奈町立小針北小学校)
- (3)多様な個や集団を支える教師の指導観・子ども観 ～体育の視点から～
企画者:小野絵美(長野県松本市立筑摩小学校)

2 オンデマンド(視聴期間11月29日～12月8日) による発表

◆口頭発表……口頭発表の形式で、研究や実践を動画で発表する

- (1)公立夜間中学校において学習理解及び学習意欲の向上を促す数学科学習指導法
～授業のユニバーサルデザインとARCSモデルを活用した実践を通して～
発表者:安部圭祐(福岡市立福岡きぼう中学校)
- (2)特別支援学校におけるUDLの実践
～学びの深化を目指した黒瀬特支援のスタンダードの活用とカリキュラム・マネジメントを中心に～
発表者:片伯部葉子(広島県立黒瀬特別支援学校)
- (3)授業UDにおける視覚化の技法2 ～デザイン的アプローチによる認知負荷の軽減～
池田努(山形県立庄内総合高等学校 | 通信制の課程)

10:40

基調提案

「多様な学び方」が活きる授業力



石塚謙二
江戸川区教育委員会
元文部科学省

オンタイムZoom配信

11:00

企画 シンポジウム①

「多様な学び方」が活きる学級経営

筑波大学附属小学校でオンタイム中継あり



赤坂真二
上越教育大学



小山 航
神奈川県横浜市立
土棚小学校



★Guest
海津健太
新潟県村上市立
瀬波小学校



司会
上條大志
神奈川県小田原市
教育委員会

12:00 昼食・休憩

12:55 学会INFORMATION

13:00

公開授業①

【体育】へのご参加は筑波大学附属小学校の会場のみ。
オンラインによる同時配信、後日配信はございません。

A 国語 1年生

オンタイムZoom配信



溝越勇太
筑波大学附属
小学校

B 体育 1年生

対面のみ



山崎和人
筑波大学附属
小学校

14:00

授業 シンポジウム①

【体育】へのご参加は筑波大学附属小学校の会場のみ。
オンラインによる同時配信、後日配信はございません。

A 国語 1年生

オンタイムZoom配信



溝越勇太
筑波大学附属
小学校



一柳智紀
東京大学
★Guest



阿部利彦
星槎大学大学院
教育実践研究科



橋爪秀幸
大阪府豊中市立
熊野田小学校

司会

B 体育 1年生

対面のみ



山崎和人
筑波大学附属
小学校



清水 由
横浜桐蔭大学



太田 研
山梨県立大学



結城光紀
埼玉県伊奈町立
小針北小学校

司会

15:15

講演

新時代に必要な「多様な学び方」



秋田喜代美
学習院大学

オンタイムZoom配信

16:30 終了

2024年
2日目 12/8 Sunday

8:00 対面・オンライン受付開始

8:30



企画 シンポジウム②

「多様な学び方」を支えるUDLの授業

筑波大学附属小学校でオンタイム中継あり



★Guest
永田拓也
広島市立
本川小学校



★Guest
バーズ亀山静子
ニューヨーク州認定
スクールサイコロジスト



田村 学
文部科学省



司会
川俣智路
北海道教育大学

10:15



公開授業②

算数 4年生



田中英海
筑波大学附属小学校

オンタイムZoom配信

11:15



公開授業③

音楽 4年生



高倉弘光
筑波大学附属小学校

オンタイムZoom配信

12:05 昼食・休憩

13:00 学会INFORMATION

13:05



授業 シンポジウム②



田中英海
筑波大学附属小学校



加固希支男★Guest
東京学芸大学附属小金井小学校



高倉弘光
筑波大学附属小学校



平野次郎
筑波大学附属小学校



川上康則 司会
東京都杉並区立済美養護学校

オンタイムZoom配信

14:50



提言

学校の中の発達障害



本田秀夫
信州大学

オンタイムZoom配信

15:30



【学会10周年】 記念企画 企画 シンポジウム③

新時代に必要な授業UDとは？
—これまでの10年からこれからの10年へ—



奈須正裕
上智大学



菊池哲平
熊本大学



桂 聖
共愛学園
前橋国際大学



司会
小貫 悟
明星大学

オンタイムZoom配信

17:00 終了

オンデマンド Special 講演

12月7日(土)～12月13日(金)の7日間、
A～Eの講演をすべて視聴いただけます。



A 境界知能の子どもたちと
コグトレ

宮口幸治 立命館大学



B 社会科で目指す
「多様な学び方」が活きる授業力

佐藤正寿 東北学院大学



C 算数科で目指す
「多様な学び方」が活きる授業力

伊藤幹哲 山口市立良城小学校



D 理科で目指す
「多様な学び方」が活きる授業力

辻 健 筑波大学附属小学校



E 道徳で目指す
「多様な学び方」が活きる授業力

坂本哲彦 山口大学

日時・開催方法・会場

日 時 2024年12月7日(土)・8日(日)

開催方法 対面・オンラインZoom・オンデマンドVimeo

対面会場 筑波大学附属小学校

会費

第一次申込 正会員 7,000円 非会員 8,000円

第二次申込 正会員 7,500円 非会員 9,000円

学生（高校生、学部生、大学院生）1,000円*1

*別途、決済手数料がかかります。

*領収書は、ご入金確認メールに記載のURLにアクセスいただければ印刷できます。

*お申し込み時に正会員である場合は、正会員価格となります。

全国大会お申し込み後、正会員になられた場合は、正会員価格とはなりません。ご了承ください。

*1ここでの学生とは、学業を本業として、職業をもたない者として。社会人の学生は除きます。また、対面参加のみ。参加費の支払いは当日現金支払い。当日会場受付で学生証提示（提示のない場合は非会員価格となります）。

申し込み

申込先は学会HP (<http://www.udjapan.org/>)へアクセスください。

学会HP

第一次申込 2024年9月1日(日)より10月31日(木)

第二次申込 2024年11月1日(金)より12月5日(木)

- ・事前申込が必要です。先着順です。
- ・必ずお一人ずつお申し込みください。
- ・当日の参加申し込みはできません。
- ・本学会ホームページよりお申し込みください。
- ・定員になり次第、締め切らせていただきます。

受付終了はホームページよりご確認ください。

*事前申込による座席指定はございません。席の確保は行いません。ご了承ください。

*スケジュールの内容が変更になる場合がございます。ご了承ください。

*公費支払いは、第一次申込は10月31日(木)まで、第二次申込は11

月15日(金)までに学会までメールでお申し込みください。

公費支払いの支払い期限は12月2日(月)までとなります。

お申し込みメールには、件名を「第10回UD全国大会 公費支払い申し込み」とし、本文には①申込者名、②申込者名ふりがな、③ご所属、④メールアドレス（申込者が複数名いる場合は、①～④を人数分記載ください）をお知らせください。

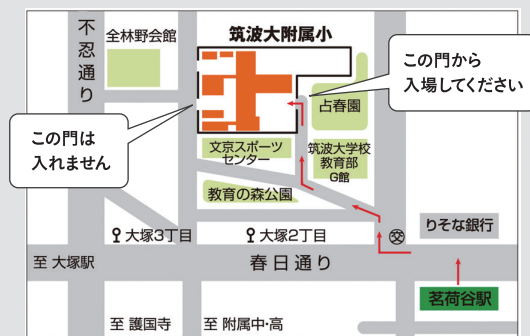
*携帯メールを使用する方は、「info@eventpay.jp」のメールが受信できるように設定してください。

会場案内

筑波大学附属小学校

東京都文京区大塚3-29-1

東京メトロ丸ノ内線「茗荷谷駅」下車徒歩8分



参加時のお願い

- ・上履き、靴袋をご持参ください。(会場に上履きのご用意がございません)
- ・期間中、教育の森公園では文京区マラソン大会が開催されています。ご来校、ご帰校の際に出入口の変更をご案内することがございます。ご了承ください。

問い合わせ先

一般社団法人 日本授業UD学会

〒102-0074 東京都千代田区九段南1-5-6

りそな九段ビル5階 KSフロア

HP <http://www.udjapan.org/>E-mail udjapan.office@gmail.com

*お問い合わせはメールでご連絡ください。

タイムスケジュール

オンライン 対面（オンタイムZoom配信）

	8:30	9:00	10:40	11:00	12:00	13:00	14:00	15:15	16:30 終了
1 日目	対面 オンライン 受付開始	実践発表・研究発表 ◆自主シンポジウム ◆口頭発表	基調提案	企画 シンポジウム①	昼食・休憩 学会 INFORMATION	公開授業① A 国語 1年生 B 体育 1年生 (対面のみ)	授業 シンポジウム① A 国語 1年生 B 体育 1年生 (対面のみ)	講演	
	8:00	8:30	10:15	11:15	12:05	13:05	14:50	15:30	17:00 終了
2 日目	対面 オンライン 受付開始	企画 シンポジウム②	公開授業② 算数 4年生	公開授業③ 音楽 4年生	昼食・休憩 学会 INFORMATION	授業シンポジウム②	提言	【学会10周年】 記念企画 企画 シンポジウム③	

第19回 授業UDカレッジ

方法 オンデマンドVimeo

期日 2025年2月1日(土)～2月16日(日)

特別企画 第2回 授業UDカレッジフォーラム(「資格更新必修研修」含む)

期日:2025年2月15日(土) 方法:オンラインZoom(後日オンデマンド配信)

*詳細は、学会HPをご覧ください。
HP: <http://www.udjapan.org/>

第6回 授業UDスキルアップセミナー

期日 2025年2月22日(土)



追究すべき「教育の哲学」

2009年5月、参加者20名でスタートした「授業のユニバーサルデザイン研究会」。その後、参加者が1,000名を超えるようになりました。

2015年9月、「日本授業UD学会」として活動を再スタートします。なぜ、研究会から学会へのリニューアルを図ったのか。

授業UDは、特定の研究会だけのものではなく、すべての教師が追究すべき「教育の哲学」だと思ったからです。授業UDとは「特別な支援が必要な子を含めて、通常学級の全員の子が、楽しく学び合い『わかる・できる・探究する』ことを目指す授業デザイン」です。

特別な支援が必要な子のつまづきを想定した「指導の工夫」は、他の子にも役立つことが多い。理解力に優れる子が学び直しをしたり、本質的な理解をしたりすることも少なくない。全体指導を工夫しても、活動が停滞する場合には、個別指導が必要になる。授業内の個別指導、授業の事前・事後の指導も想定しておく。また、授業が成立するには、学級経営の力量を高めたり、学習環境づくりの方法を学んだりすることも不可欠になります。

授業UD研究とは、教科教育と特別支援教育との連続を図ることであり、教科教育の側から教科の本質に根ざした指導のあり方を考え、同時に特別支援教育の側から一人ひとりの学び方の違いに応じた指導のあり方を考えます。教科教育と特別支援教育と学級経営に関する日本初のコラボレーション研究です。

このように考えると、授業UDは、特定の研究会の提案レベルに留まりません。ある特定の指導方法でもない。「すべての教師が、特別な支援が必要な子を含めて、全員参加の授業をつくるのが大切である」と納得して理解できるような考え方、言わば、すべての教師が目指すべき「教育の哲学」なのです。

「特別な支援が必要な子を含めた全員参加の授業づくり」という教育の哲学に向かって、目の前の子どもたちのために、それぞれの教師が独自のアプローチから追究していくことを期待しています。

日本授業UD学会を設立した目的は、授業UD研究に関する「知見の蓄積」と、その知見を生かした「授業力の向上」なのです。



「生の授業」から学ぶ 全国大会

全国大会は、授業UDに関して「生の授業」から学べる機会です。しかも、一つの教科だけではなく、様々な教科の提案授業を観ることができる。

提案授業では、実際の「教師の指導」と「子どもの姿」を観る。これらが、正に、授業UD研究に関する理論とデータの具体です。授業UD研究の理論は、机上の空論であってはなりません。理論が授業で具体化されて、子どもの姿としてデータで現れてこそ、価値ある研究だと言えるのです。

授業UD研究の主なフィールドは、やはり「授業」。全国大会では、提案授業や授業シンポジウムなどのプログラムによって、授業力の向上を図ってほしいと願っています。

「スキルアップ」を図る 授業UDカレッジ

授業UDでは、「教科教育」「特別支援教育」「学級経営」の専門性を高めていくことが不可欠です。

授業UDカレッジでは、「教科教育」「特別支援教育」「学級経営」の理論と方法を体系的に学べます。それぞれに「カリキュラム」があり、学びを積み上げていくことができます。

この学会の正会員になると、「教科教育12講座（各教科・領域の中から一つ以上選ぶ）」「特別支援教育8講座」「学級経営4講座」を修了することで、学会の認定資格「授業UD教育士」「授業UD支援士」試験を受験する権利が取得できます。

「全員参加の授業」を 科学する学会誌

学会誌『授業UD研究』は年2回発行されます。一般の書店では販売されない、会員だけが読むことができる機関誌です。

学会誌『授業UD研究』発行の目的は、「サイエンス」としての「全員参加の授業技術」を蓄積していくことです。

授業UDとは、特別な支援が必要な子を含めて、通常の学級の全員が、楽しく学び合い「わかる・できる・探究する」ことを目指す授業デザインです。どの子にも必ず効果が上がるという授業技術はありません。子どもの学び方の特性に応じて、教科のどんな内容を、どんな方法で指導することが効果的なのかを検討して必要があります。「学び方の特性」「指導内容」「指導方法」の3点セットで、授業技術を検討する。その中で「サイエンス」としての「全員参加の授業技術」を一つずつ積み上げていきたい、それが学会誌『授業UD研究』です。

多くの教師が学べる 企画やシステム

2024年12月現在、全国に34の支部・部会があります。支部は、授業UD研究に関する事業を、支部独自で企画・運営しています。

また、毎週金曜日にはメールマガジンを配信しています（無料、正会員以外でも登録可能）。正会員になると、上記で述べたこと以外に、

- ・学会誌への投稿ができる
 - ・全国大会で発表ができる
 - ・学会開催の全国大会やカレッジに参加費が割引になる
- という特典があります。



日本授業UD学会 会員募集

本学会には、誰でも参加できます。次の3種類の会員制度があります。

	非会員	メール会員 (無料)	正会員 (有料)
全国大会の参加	○	○	○
授業UDカレッジの受講(年2回)	○*1	○*1	○
会員用メールマガジンの送付(週1回)	×	○	○
各種研究会の先行受付	×	○	○
各種研究会の情報提供	×	○	○
全国大会、各種研究会の割引	×	×	○
全国大会での発表	×	×	○
学会誌の送付(年2回)	×	×	○
学会誌への投稿	×	×	○
授業UD教育士・授業UD支援士の認定	×	×	○

〈学会誌バックナンバー 特集テーマ〉

- No.0 私の考える授業UD
- No.1 日本の教育における授業UDへの期待
- No.2 授業UDを研究する
- No.3 授業UDとアクティブ・ラーニング
- No.4 授業UDと合理的配慮を考える
- No.5 国語授業のユニバーサルデザイン研究
- No.6 新学習指導要領と授業UD
- No.7 道徳科授業のユニバーサルデザイン
- No.8 新学習指導要領と授業UD 実践編-学習につまずく子への支援-
- No.9 算数科授業のユニバーサルデザイン研究
- No.10 コロナ時代の学習保障をどうするか
- No.11 UDL、一歩先へ進むために
- No.12 社会科授業のユニバーサルデザイン研究
- No.13 浮きこぼれと授業UD —授業がもの足りない子への学習支援—
- No.14 体育科授業のユニバーサルデザイン研究
- No.15 探究学習と授業UD
- No.16 子ども理解と授業UD
- No.17 学級経営と授業UD

*「メールグリスト会員」登録は、学会HPよりお申し込みください。
*「正会員」登録の詳細等は、学会HP (<http://www.udjapan.org/>) をご覧ください。

*1「教科教育(初級)」「特別支援教育」「学級経営」の講座は受講できますが、「教科教育」の中級・上級は受講できません。

正会員になると

- 学会誌への投稿ができます。
- 学会誌が送付されます。(年2回)
- 全国大会で発表ができます。
- 授業UDカレッジのすべての講座を受講できます。
- 「授業UD教育士」「授業UD支援士」の資格に挑戦できます。
- 全国大会、授業UDカレッジ等の参加費の割引があります。
- メールで最新の情報を得ることができます。

詳しくは、学会HP (<http://www.udjapan.org/>) をご覧ください。

一般社団法人 日本授業UD学会 34の支部・部会

UD青森	https://jyugyou.wordpress.com/ 代表/大里公子
UDいわて	https://www.nihonudiwatesibu.com/ 代表/吉田浩規
UDあきた	https://www.akitaud.com 代表/櫻田 武
UD茨城	https://udibk2017.blogspot.jp/ <e-mail>f-masao@msi.biglobe.ne.jp 代表/福田正雄
UDぐんま前橋	*HP近日アップ予定 代表/桂 聖
UD埼玉	https://sites.google.com/site/udsaitama1/ 代表/長江清和
UD東京	http://www.udtokyo.org/ <e-mail> tokyouudjimu@gmail.com 代表/桂 聖
UD多摩	https://sites.google.com/site/udltama0922/ 代表/京極澄子
UD湘南	http://udshounan.jimdo.com/ 代表/片岡寛仁
UD山梨	https://sites.google.com/view/ud-yamanashi/top <e-mail> ud.yamanashi@gmail.com 代表/高橋達哉
UD東海	http://ud-tokai.net/ <e-mail> info@ud-tokai.net 代表/近藤佑生
UD新潟	*HP近日アップ予定 代表/久住翔子
UD愛知	http://udgakkaiichi.wix.com/udaichi <e-mail>udgakkai_aichi@yahoo.co.jp 代表/堀部要子
UD滋賀	https://udshiga.wixsite.com/udshiga 代表/北村辰介
UD和歌山	<e-mail>info@shimoes.town.kimino.wakayama.jp 代表/浦 貴子
UD関西	http://www.udkansai.net/ Tel 0797-81-5500(関西学院初等部内) 代表/村田辰明
UD大阪	https://udosaka2018.wixsite.com/udosaka <e-mail>udosaka2018@yahoo.co.jp 代表/橋爪秀幸
UDなにわ	https://www.udnaniwa.com/ 代表/辻本 学
UD中国 子どもの学びを創る会	http://www7b.biglobe.ne.jp/~akiray/index.html <e-mail> shiva@bronze.ocn.ne.jp 代表/芝田秀樹
UDやまぐち「考える音読」の会	http://www.geocities.jp/kingof_nabe/ <e-mail> kangaeruondoku@yahoo.co.jp 代表/西村光博
UD福岡	https://udfukuoka.amebaownd.com/ 代表/山田耕介
UD大分	https://oitaud.crayonsite.net/ <e-mail> oitaud@gmail.com 代表/古屋泰子
UD熊本	http://kumamotoudken.sakura.ne.jp/index.html 代表/井上伸円
UD沖縄	https://sites.google.com/site/okinawaud/ <e-mail> okinawaud@yahoo.co.jp 代表/小島哲夫
UD学級経営	https://udclassroom.wixsite.com/management <e-mail>ud.classroom.management@gmail.com 代表/赤坂真二
UD体育	https://udtaiiku.amebaownd.com <e-mail>udtaiiku@gmail.com 代表/結城光紀
UD中学校	http://ud-chugaku.blogspot.jp/2017/09/udin.html 代表/松崎利美
UD国語	https://kasaharamitsuyoshi.wixsite.com/udkokugo-toranoana 代表/桂 聖
UD社会	http://www.udkansai.net/udsyakai/index.html <e-mail>udsyakai@yahoo.co.jp 代表/村田辰明
UD道徳	http://uddoutoku.sakura.ne.jp/ 代表/坂本哲彦
UD総合	*HP近日アップ予定 代表/溝越勇太
UD35	https://okinawabiyori.wixsite.com/ud-35 <e-mail>ud35@yahoo.co.jp 代表/山田秀人
UDL	*HP近日アップ予定 代表/桂 聖
UD特別支援教育	*HP近日アップ予定 代表/小貫 悟